大和インベストメントコンファレンス

東京2015

プレゼンテーション資料

2015年 3月

株式会社 協和エクシオ

URL http://www.exeo.co.jp

目次

1. 会社紹介 ・・・ 3
（1）会社概要 ・・・ 4
（2）社長プロフィール ・・・ 5
（3）沿革 ・・・ 6
（4）事業概要 ・・・ 7
（5）当社の強み ・・・ 12

2 株主価値の向上 ・・・ 13
（1）株主還元 ・・・ 14

3. 業績概況 ・・・ 15
（1）事業の中期見通し ・・・ 16
（2）2014年度第3四半期実績
および通期計画 ・・・ 17
（3）受注高・売上高 ・・・ 18
（4）営業利益 ・・・ 19
（5）キャッシュフロー ・・・ 22

4. セグメント別の状況 ・・・ 23
（1）主要通信キャリアの設備投資動向 ・・・ 24
（2）NTTグループ（アクセス・ネットワーク） ・・・ 25
（3）NTTグループ（モバイル） ・・・ 26
（4）マルチキャリア ・・・ 27
（5）環境・社会インフラ ・・・ 28
（6）システムソリューション ・・・ 29

5. トピックス ・・・ 30
（1）AID社の子会社化 ・・・ 31
（2）新ソリューション ・・・ 32
（3）グローバル展開 ・・・ 35
（4）生産性の向上 ・・・ 36

補足資料 ・・・ 39

1. 会社紹介

(1) 会社概要
(2) 社長プロフィール
(3) 沿革
(4) 事業概要
(5) 当社の強み

1. 会社紹介

(1) 会社概要 (2015年1月1日現在)

創　立	1954(昭和29)年5月17日
資 本 金	68億88百万円
株　式	東証一部上場(コード 1951) 売買単位 100株 発行済み株式数 117,812,419株
代 表 者	[会　長]　石川　國雄 [社　長]　小園　文典
売 上 高 (2014年3月期)	連結 3,185億円 単独 2,473億円
従業員数 (2014年3月末)	連結 7,553名 単独 3,552名
本　社	東京都渋谷区渋谷3丁目29番20号
事 業 所	支店 13　営業所 15
連結子会社	33社
決 算 日	3月31日

1. 会社紹介

(2) 社長プロフィール

小園　文典

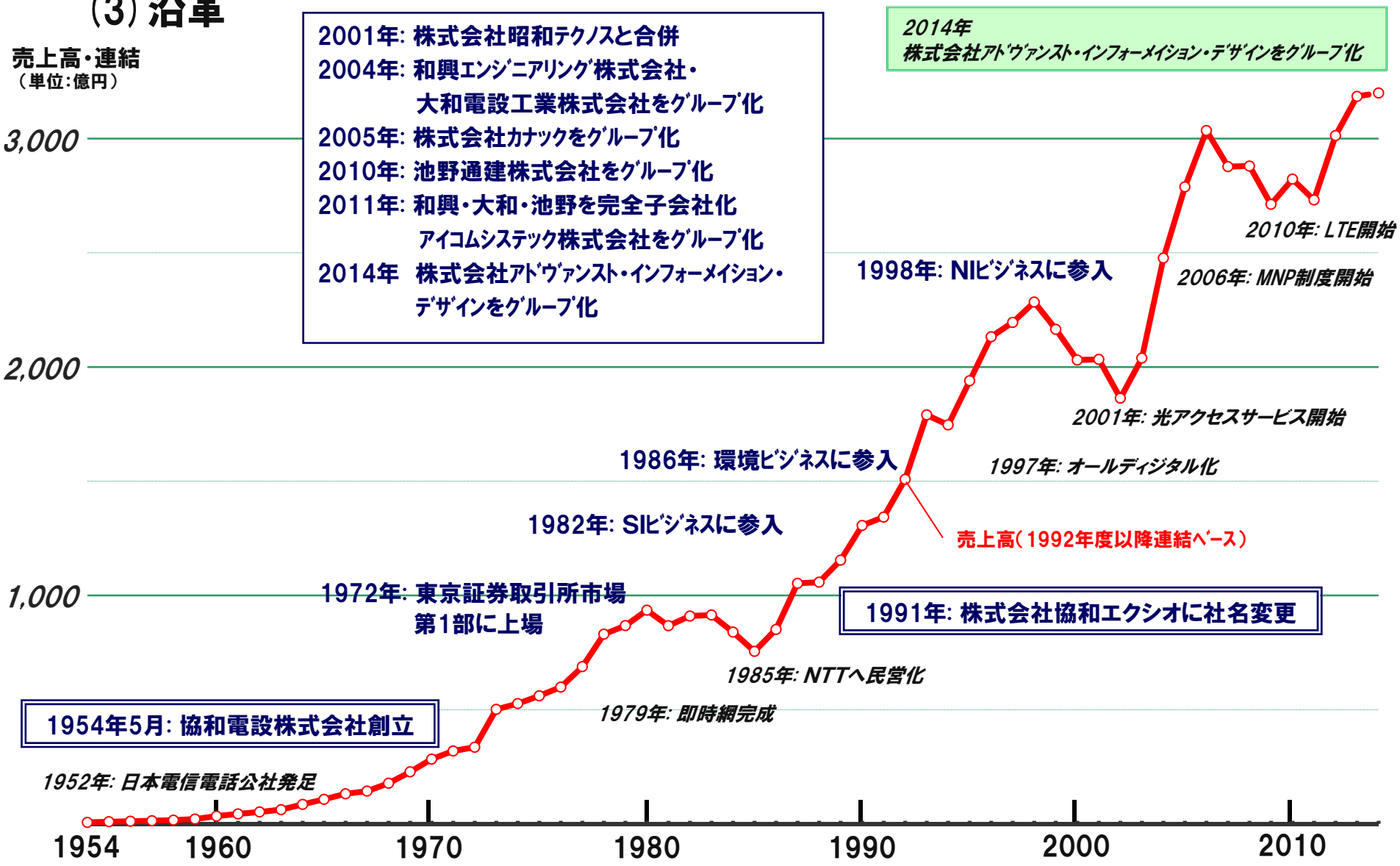
出身地　　鹿児島県
最終学歴　1975　九州大学　工学部　電気工学科　卒業

職歴

1975　日本電信電話公社入社
1999　同社　福島支店長
2005　東日本電信電話株式会社　取締役ビジネスユーザ事業推進本部　副本部長
2007　同社　常務取締役ネットワーク事業推進本部　副本部長
2008　同社　代表取締役副社長　ネットワーク事業推進本部長
　　エヌ・ティ・ティ・ベトナム株式会社　代表取締役社長(兼務)
2009　東日本電信電話株式会社　代表取締役副社長　ビジネス＆オフィス事業推進本部長
2012　株式会社協和エクシオ　代表取締役副社長　ビジネスソリューション事業本部長
2013　同社　代表取締役社長

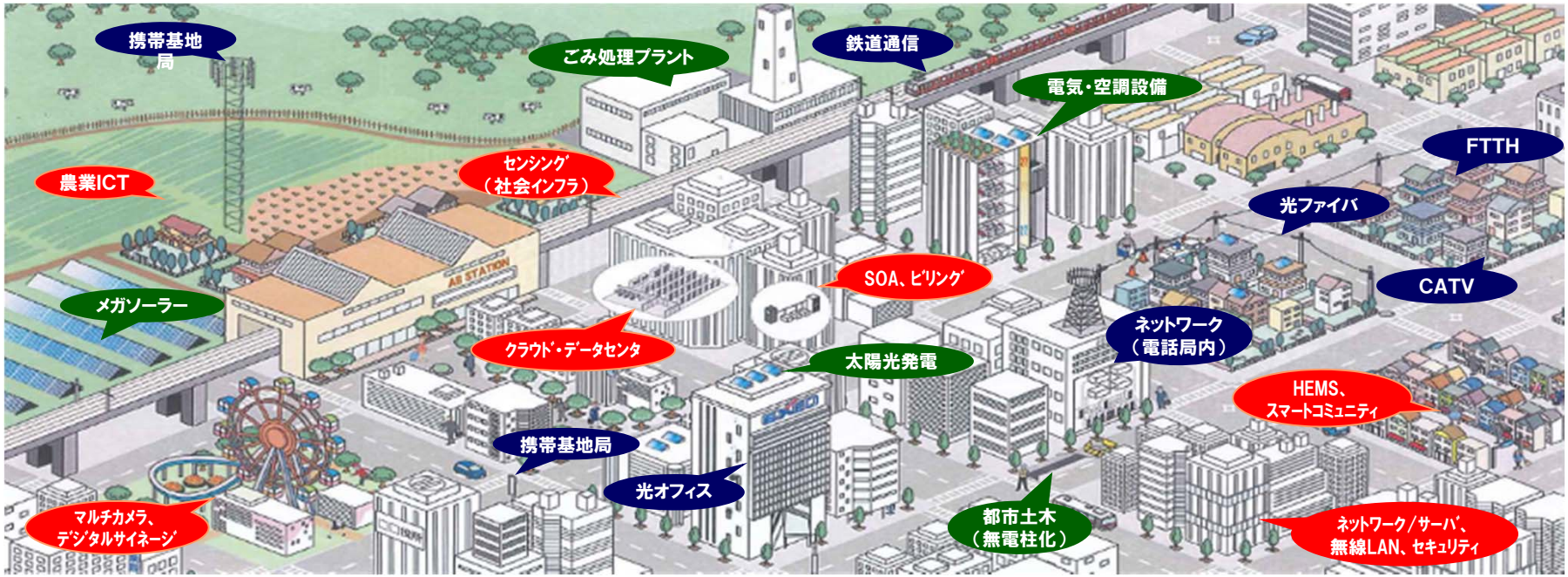
1. 会社紹介

(3) 沿革

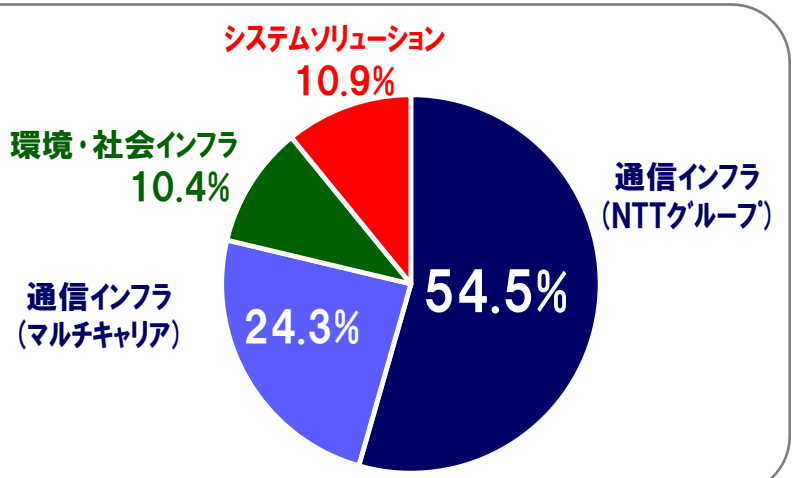

売上高・連結
（単位：億円）
3,000
2,000
1,000
2001年: 株式会社昭和テクノスと合併
2004年: 和興エンジニアリング株式会社・
大和電設工業株式会社をグループ化
2005年: 株式会社カナックをグループ化
2010年: 池野通建株式会社をグループ化
2011年: 和興・大和・池野を完全子会社化
アイコムシステック株式会社をグループ化
2014年 株式会社アドヴァンスト・インフォーメイション・
デザインをグループ化
2014年
株式会社アドヴァンスト・インフォーメイション・デザインをグループ化
2010年: LTE開始
2006年: MNP制度開始
1998年: NIIビジネスに参入
2001年: 光アクセスサービス開始
1997年: オールディジタル化
1986年: 環境ビジネスに参入
1982年: SIビジネスに参入
売上高（1992年度以降連結ベース）
1972年: 東京証券取引所市場
第1部に上場
1991年: 株式会社協和エクシオに社名変更
1985年: NTTへ民営化
1979年: 即時網完成
1954年5月: 協和電設株式会社創立
1952年: 日本電信電話公社発足
1954
1960
1970
1980
1990
2000
2010

1. 会社紹介

(4) 事業概要



セグメント			売上高（2014年3月期連結）
エンジニアリング ソリューション	通信インフラ	NTTグループ	1,735億円
		マルチキャリア	772億円
	環境・社会インフラ		331億円
システムソリューション			345億円
合　計			3,185億円



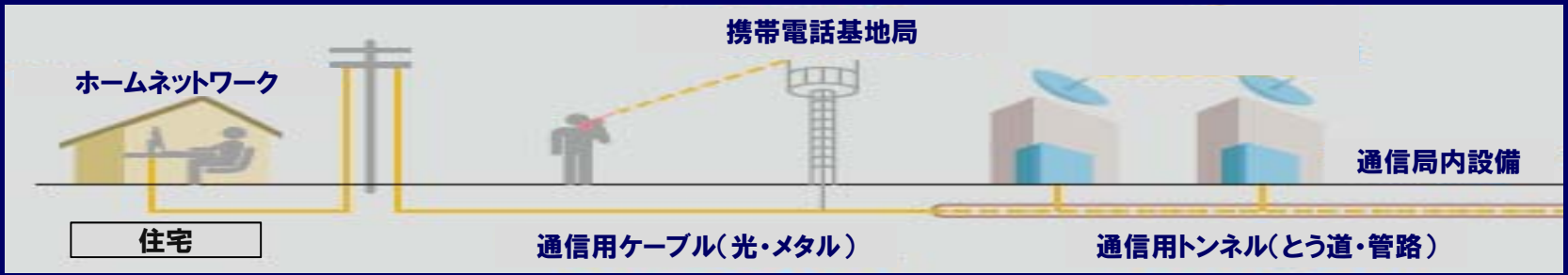
1. 会社紹介

(4) 事業概要－通信インフラ

◆ 創立以来、半世紀以上にわたって培ってきた当社のコア事業

・NTTグループ　・・・ NTTグループ各社の各種通信インフラ設備の構築・保守

・マルチキャリア　・・・ NCC、自治体、官公庁、CATV会社、鉄道会社、民間企業向けの各種通信インフラ設備の構築・保守



【アクセス】

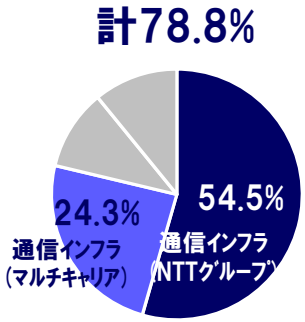
光ファイバ・ケーブル敷設工事、FTTH工事、通信土木工事

【ネットワーク】

電話局内の交換機・ルータ・サーバ設置工事、付帯電気・空調工事

【モバイル】

屋外・屋内の携帯電話基地局工事



1. 会社紹介

(4) 事業概要－環境・社会インフラ

◆ 通信インフラで培った電気・土木技術を活かし、暮らしやすい社会の実現に貢献

- 太陽光発電、バイオマスボイラ等の再生可能エネルギー関連工事
- オフィスビル、マンション、データセンタ等の電気・空調工事
- 無電柱化を中心とした都市土木工事
- 水処理、廃棄物処理プラント等の建設・運転維持管理

【再生可能エネルギー】

メガソーラー

【電気・空調工事】

電気工事

【都市土木工事】

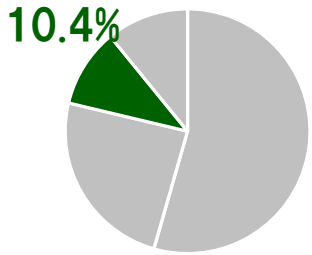
無電柱化

（施工前）

（施工後）

【水処理・廃棄物処理プラント】

ごみ処理プラント



1. 会社紹介

(4) 事業概要ーシステムソリューション

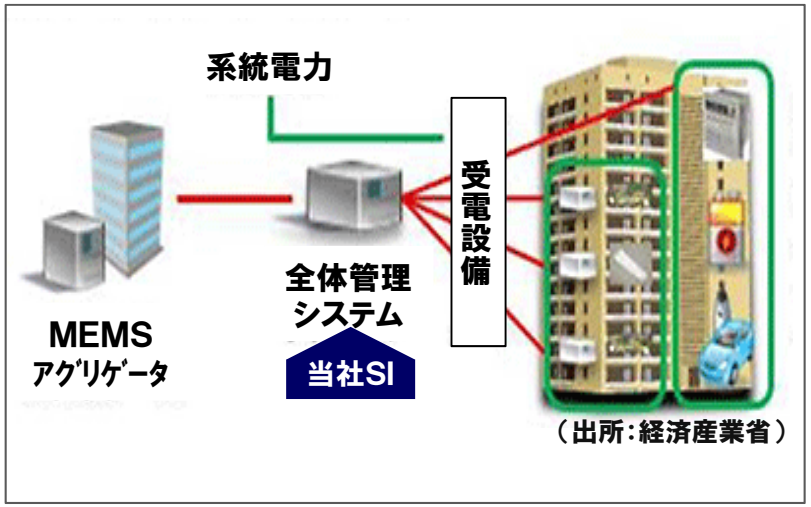
◆ NI・SI分野でICTを利活用したトータルソリューションを提供

- ネットワークインテグレーション(NI) ・・・ サーバ、無線LAN、セキュリティ、クラウド、映像、センシング等のネットワークソリューション・サービスの提供
- システムインテグレーション(SI) ・・・ SOA、ビリング、通信・金融向け等のシステムソリューション・サービスの提供

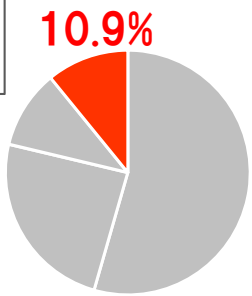
【ネットワークインテグレーション(NI)】

カスタマサービスセンタ

【システムインテグレーション(SI)】



マンション高圧一括受電ソリューション



1. 会社紹介

(4) 事業概要－グループ体制・拠点

■ グループ体制

協和エクシオ （単体売上高 2,473億円）

主要グループ会社（3社）

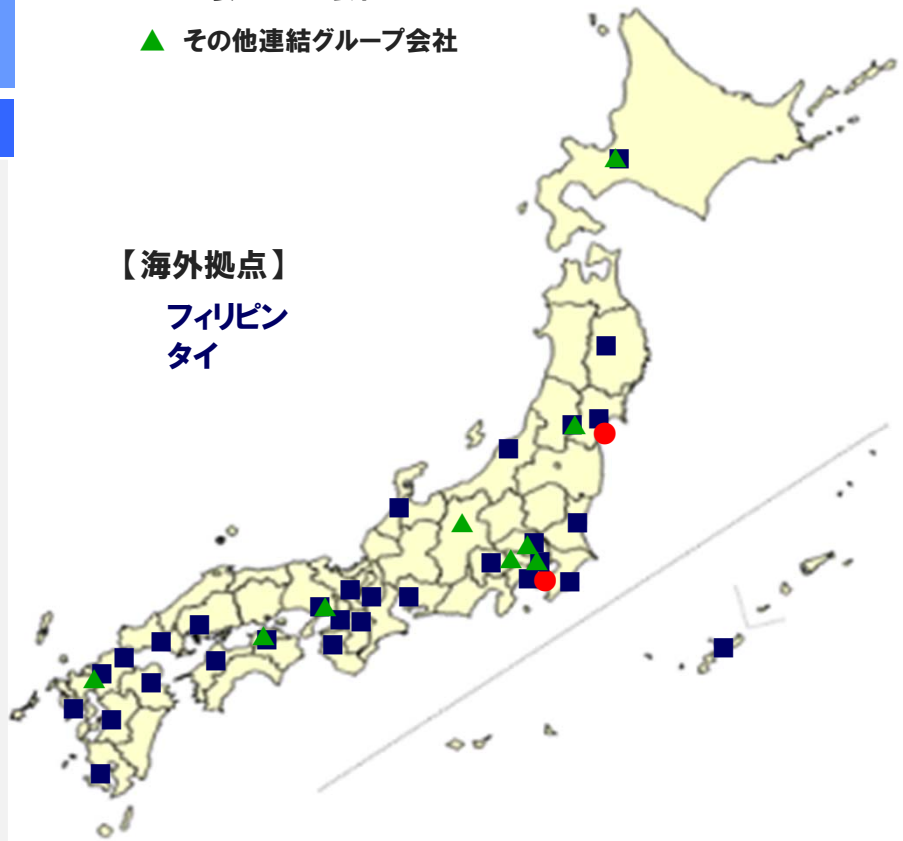
和興エンジニアリング	大和電設工業	池野通建
（売上高259億円）	（売上高143億円）	（売上高150億円）

その他連結グループ会社（30社）

アクセス系	新栄通信／サンクレックス／フジ電設／エコス北栄 三協テクノ／カナック／ケイ・テクノス／テクノス シグマックス
土木系	エクシオインフラ／インフラテクノ
ネットワーク系	協和シナックス／大東工業／新協エンジニアリング マルチメディア・エンジニアリング
モバイル系	エクシオモバイル／東邦通信／ユウアイ通建 協栄電設工業／電盛社
IT系	アイコムシステック／アクレスコ／ アドヴァンスト・インフォーメイション・デザイン
その他	キステム／キョクヨウ／新和製作所／エクシオ物流サービス エクシオビジネス／旭電話工業／MGエクシオ

■ 拠点

■ 本支店・営業所
● 主要グループ会社
▲ その他連結グループ会社



【海外拠点】
フィリピン
タイ

（注）各社売上高は2014年3月期実績です。

1. 会社紹介

(5) 当社の強み

2.　株主価値の向上

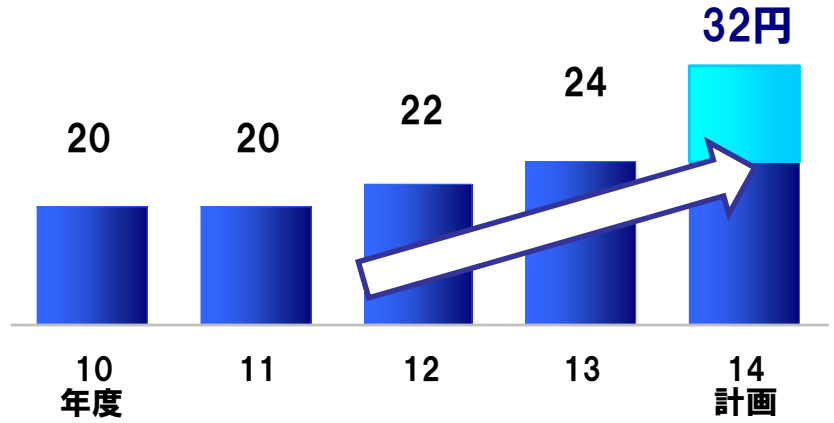
2. 株主価値の向上

(1) 株主還元

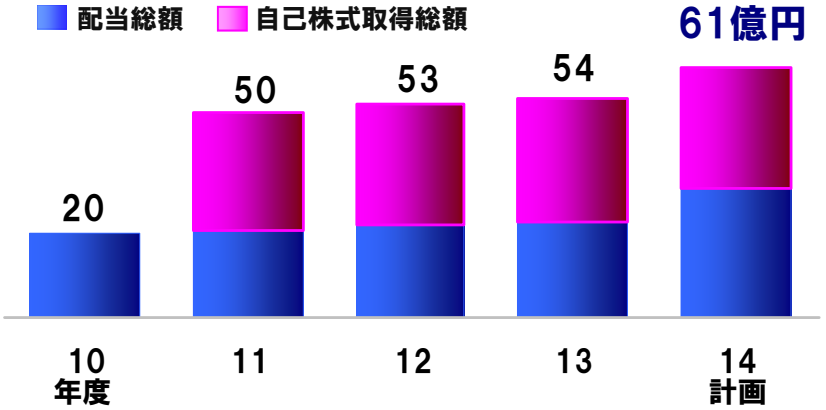
◆ 積極的な株主還元を継続

◆ 3期連続増配、年間24円から32円へ

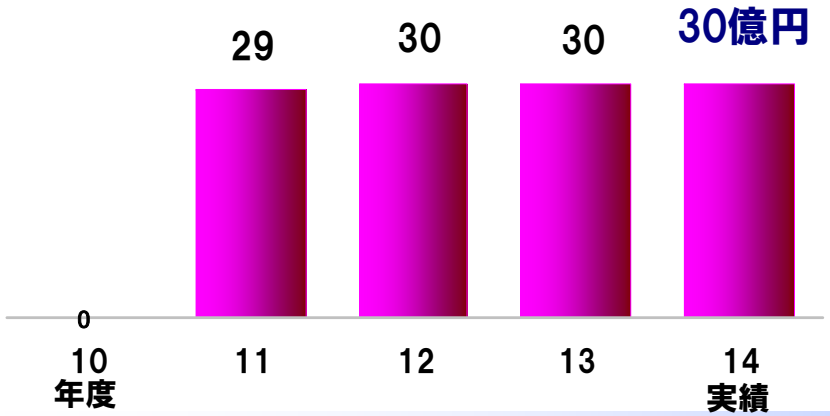
■ 配当(1株あたり)



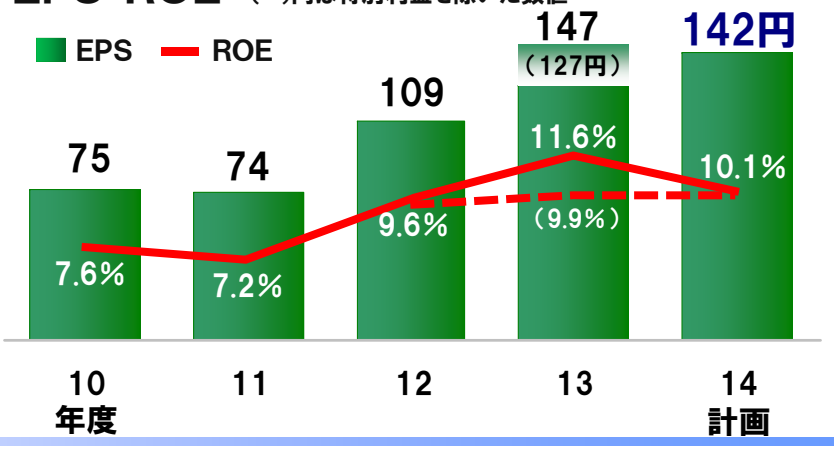
■ 総還元額(配当総額＋自己株式取得総額)



■ 自己株式取得



■ EPS・ROE ( )内は特別利益を除いた数値



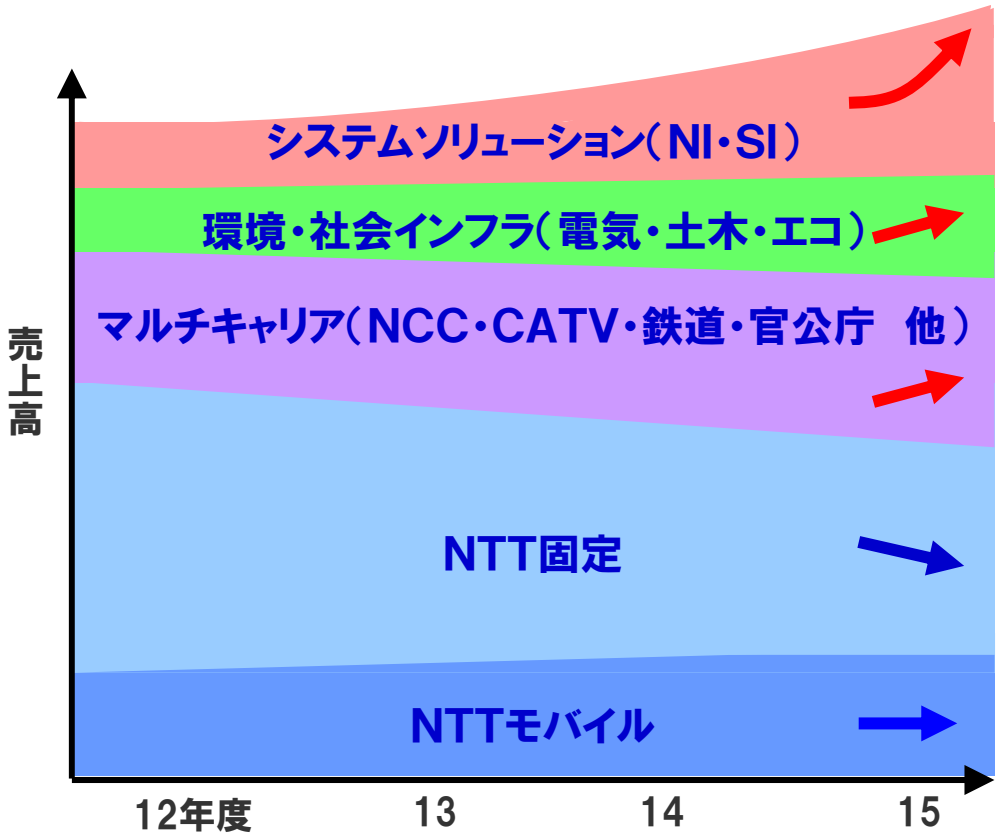
3.　業績概況

（1）事業の中期見通し
（2）2014年度第3四半期実績および通期計画
（3）受注高・売上高
（4）営業利益
（5）キャッシュフロー

3. 業績概況

（1）事業の中期見通し

◆ NTT固定の減少を他事業でカバーし中期的に増収増益を継続



… 将来の新たなコア事業へ
（エクシオの強みが発揮できる領域）

… ビジネスチャンスは今後も大
（再生可能エネルギー、リニューアル、老朽化対策、東京五輪）

… NCCを中心に、引き続き拡大

… 当面は減少トレンド

… LTEを中心に引き続き堅調

3. 業績概況

(2) 2014年度第3四半期実績および通期計画

◆ 第3四半期は減収・減益も、過去2番目の高水準

（単位：億円）

	14.3期（13年度）		15.3期（14年度）				
			第3四半期累計期間			通　期	
	第3四半期累計期間 A	通　期 B	実　績 C	前期比 C/A	対通期計画進捗率 C/D	計　画 D	前期比 D/B
受　注　高	2,199	3,042	2,219	101%	69%	3,200	105%
売　上　高	2,017	3,185	1,962	97%	61%	3,200	100%
売上総利益	(12.3%) 248	(12.1%) 385	(12.1%) 237	95%	60%	(12.3%) 395	102%
販　管　費	(6.5%) 131	(5.6%) 178	(6.5%) 128	97%	73%	(5.5%) 175	98%
営業利益	(5.8%) 117	(6.5%) 207	(5.6%) 109	93%	50%	(6.9%) 220	106%
経常利益	(6.1%) 123	(6.5%) 206	(5.8%) 114	93%	52%	(6.9%) 222	108%
四半期純利益	(4.5%) 90	(4.7%) 149	(3.8%) 74	83%	53%	(4.4%) 141	95%

（注）億円未満は切り捨てています。（　　）内は売上高に対する割合です。

3. 業績概況

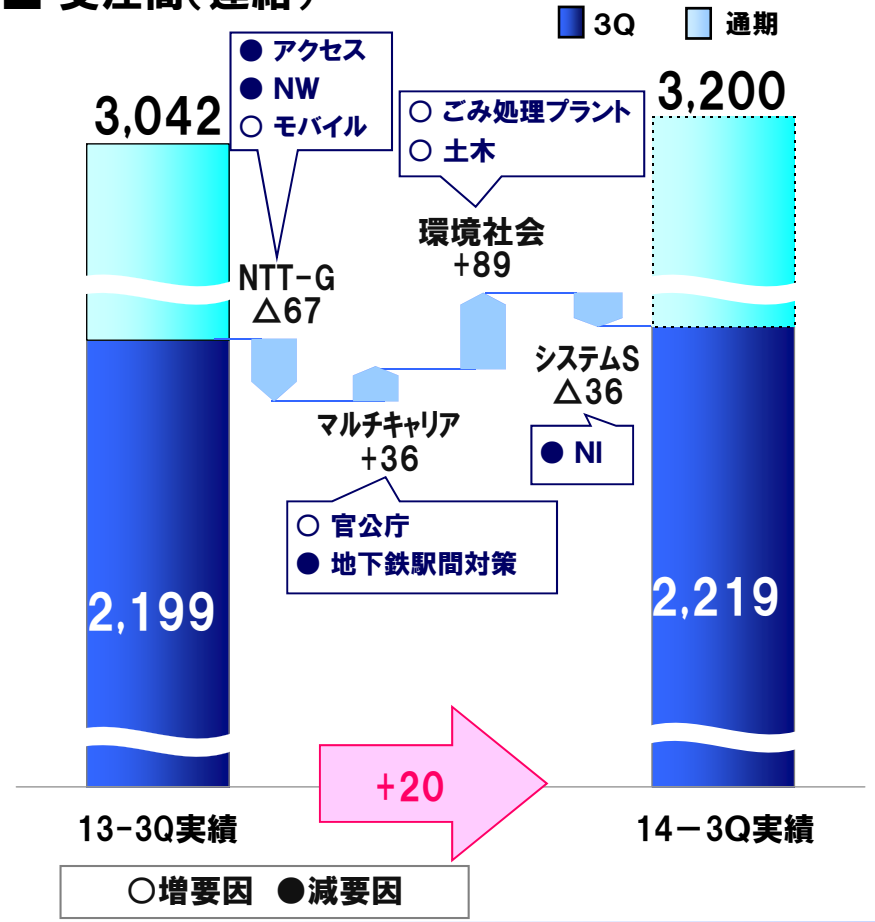
(3) 受注高・売上高

◆ 受注高は前期比増、環境・社会インフラが好調

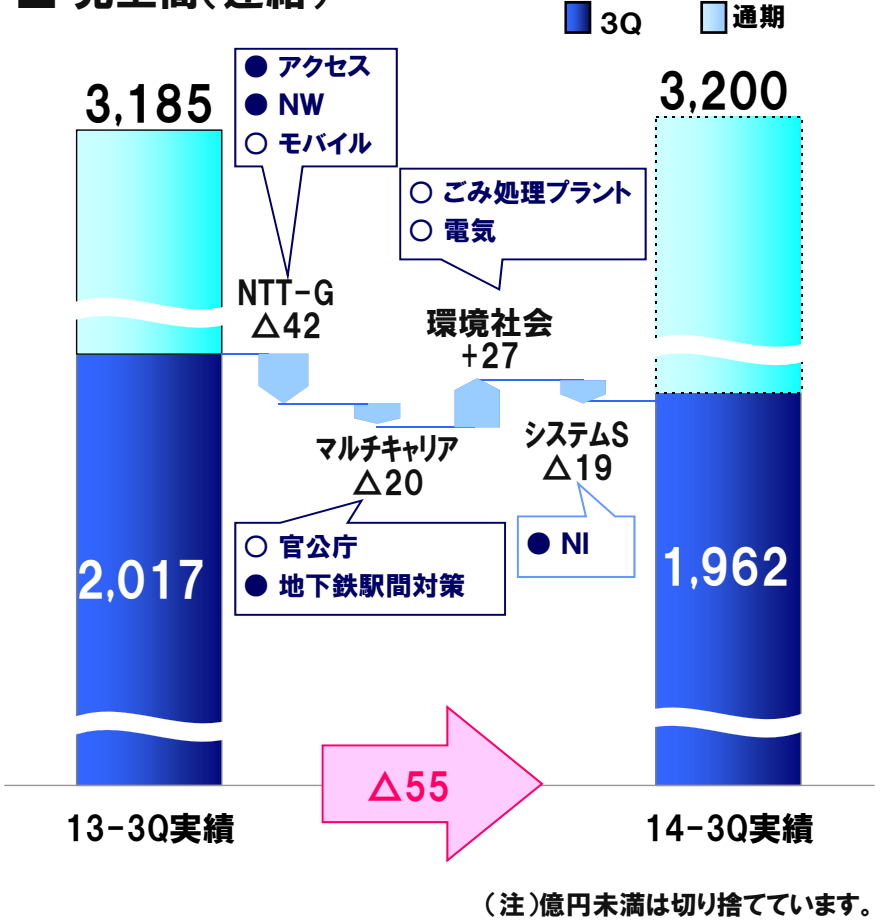
◆ 売上高は前期比減、主にNTT固定系工事が減少

（単位：億円）

■ 受注高（連結）



■ 売上高（連結）



（注）億円未満は切り捨てています。

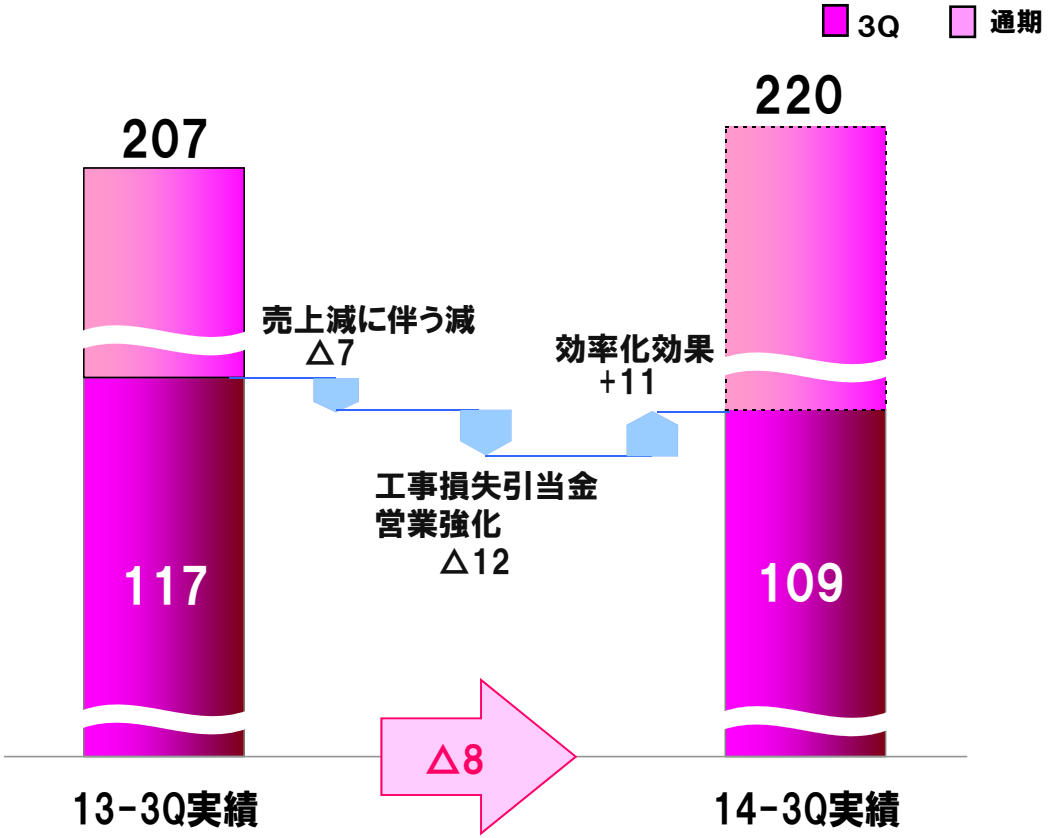
3. 業績概況

(4) 営業利益

◆ 効率化効果は出るも、売上減、労務単価高騰の影響等により前期比減
◆ 引き続き、効率化・コスト削減を推進

■ 営業利益(連結)

(単位:億円)



(注)億円未満は切り捨てています。

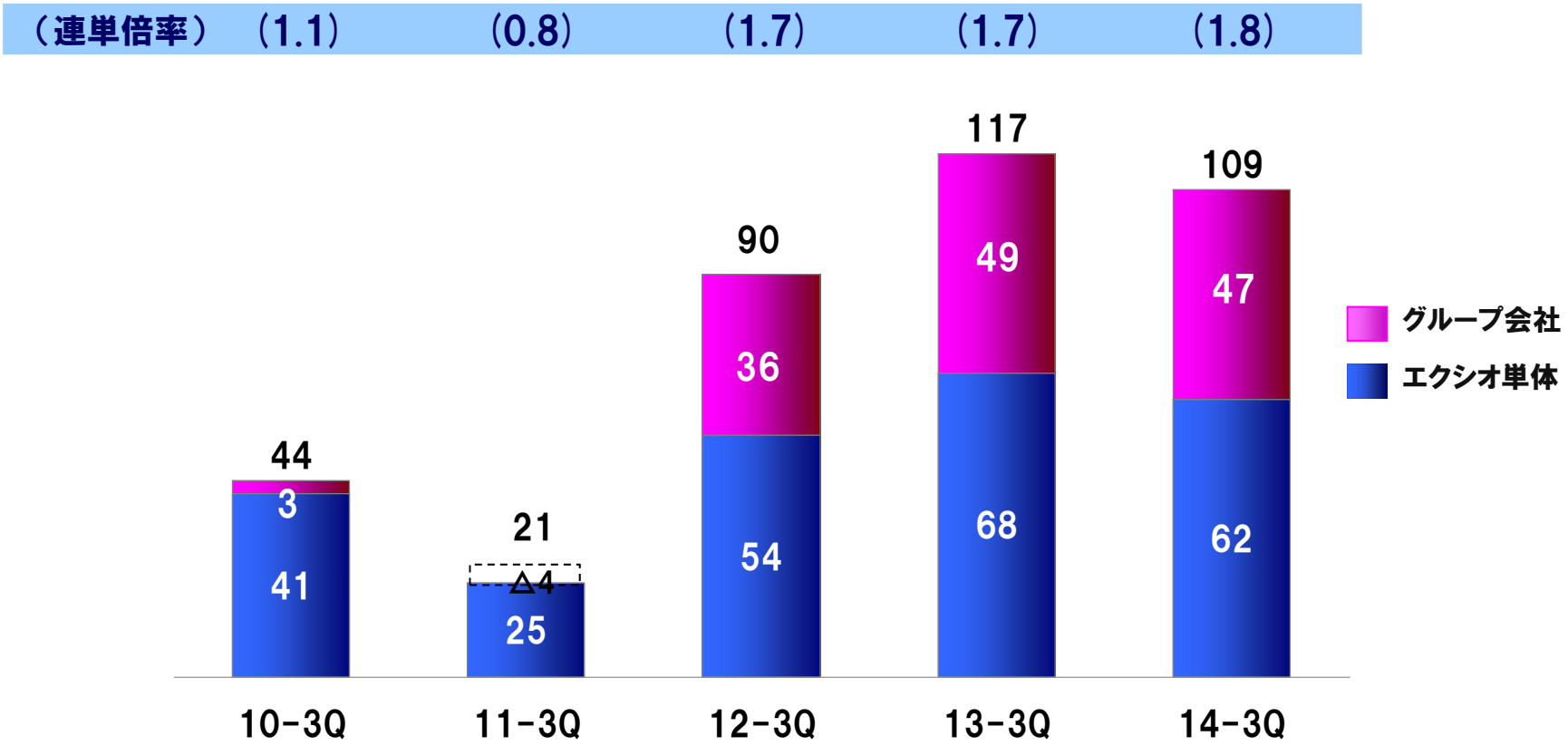
3. 業績概況

＜参考＞ グループ会社の利益推移

◆ グループ会社利益は引き続き高水準

■ 営業利益の過去5年間の推移(連・単)

（単位:億円）



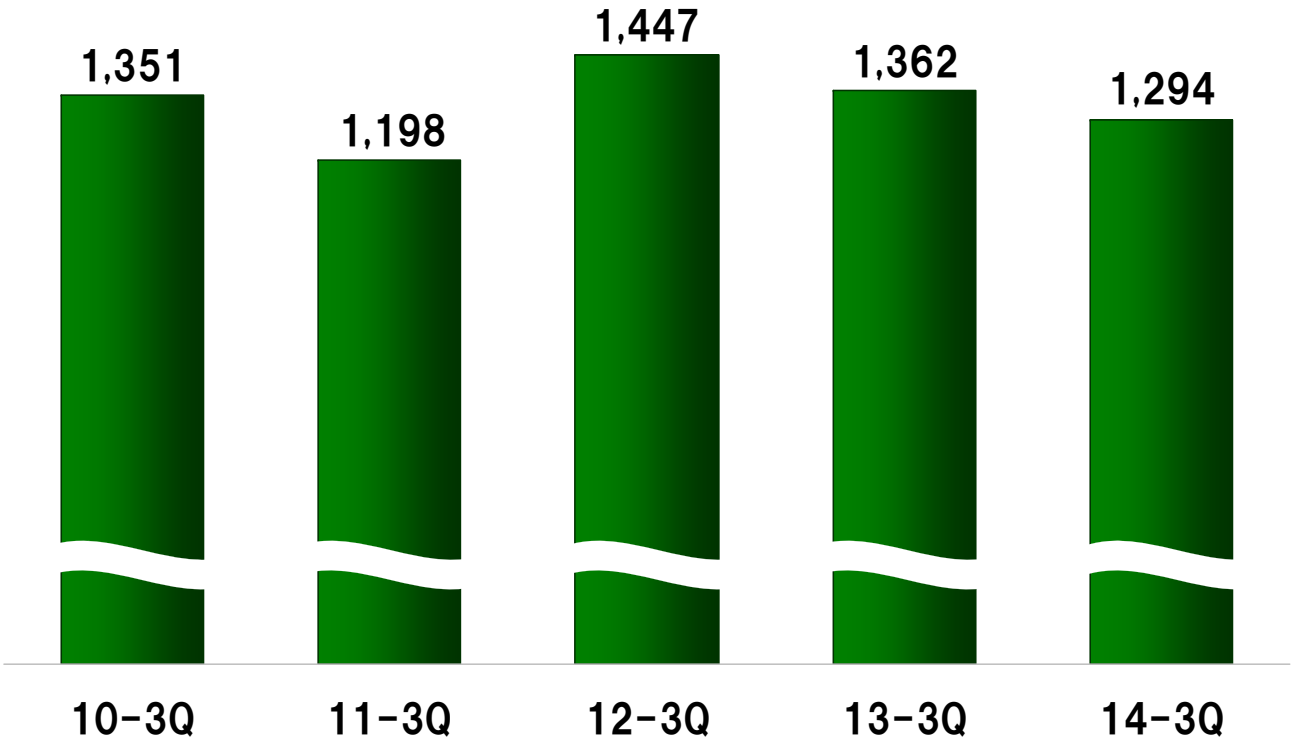
（注）1. 連単倍率＝連結営業利益÷単体営業利益　2. 億円未満は切り捨てています。

＜参考＞ 4Qへの繰越工事の状況

◆ 4Qへの繰越工事は減少、受注拡大が課題

■ 下半期への繰越工事高(3Q→4Q)の推移(連結)

(単位:億円)



(注)億円未満は切り捨てています。

3. 業績概況

(5) キャッシュフロー

◆ キャッシュフローは安定

■ キャッシュフロー(連結)

(単位:億円)

	11年度	12年度	13年度 2Q	13年度 通期	14年度 2Q
期首手持資金	176	123	146	146	162
営業CF	164	71	39	98	231
投資CF	△ 45	△ 21	△ 17	△ 74	△ 13
財務CF	△ 175	△ 30	△ 50	△ 9	△ 106
期末手持資金	123	146	118	162	273

(注)億円未満は切り捨てています。

4.　セグメント別の状況

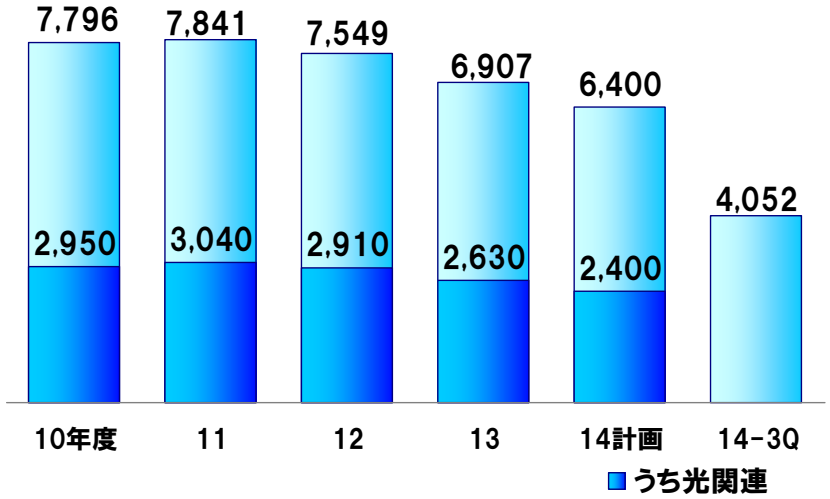
（1）主要通信キャリアの設備投資動向
（2）NTTグループ（アクセス・ネットワーク）
（3）NTTグループ（モバイル）
（4）マルチキャリア
（5）環境・社会インフラ
（6）システムソリューション

4. セグメント別の状況

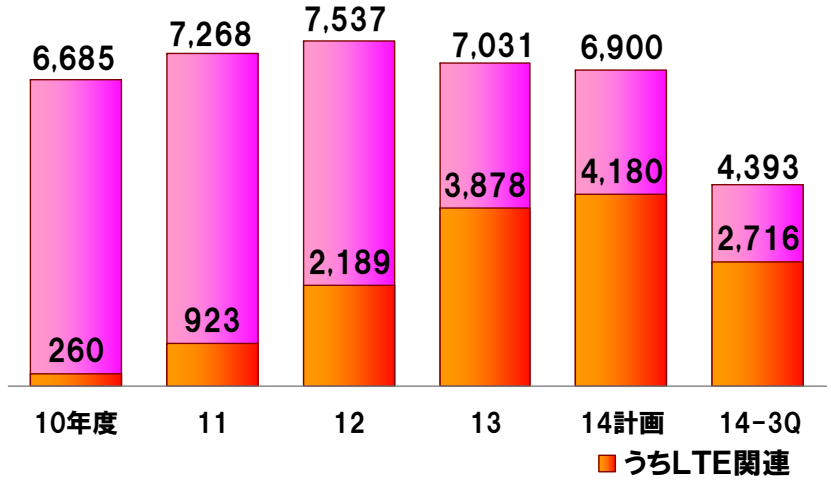
(1) 主要通信キャリアの設備投資動向

（単位：億円）

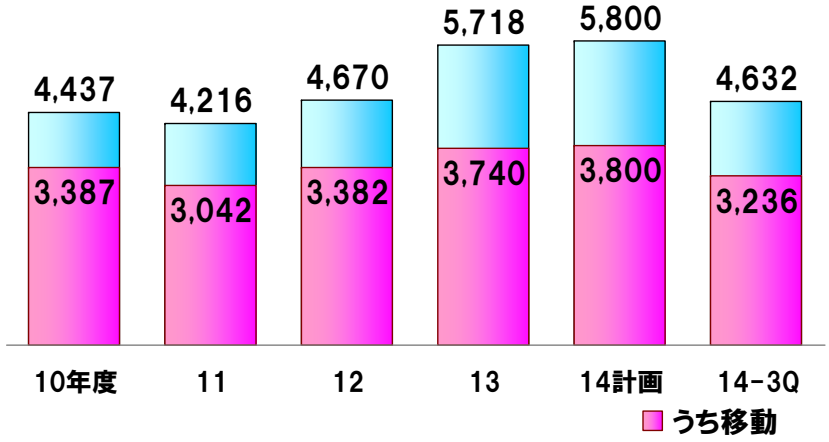
■ NTT東西



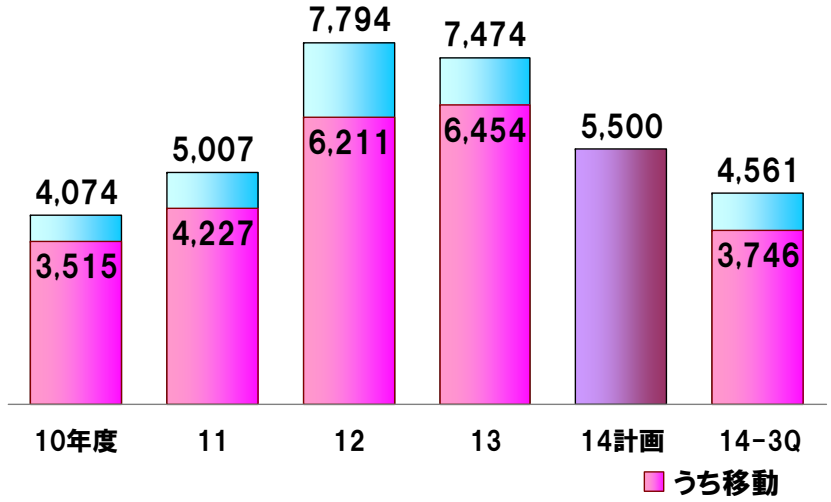
■ NTTドコモ



■ KDDI



■ ソフトバンク



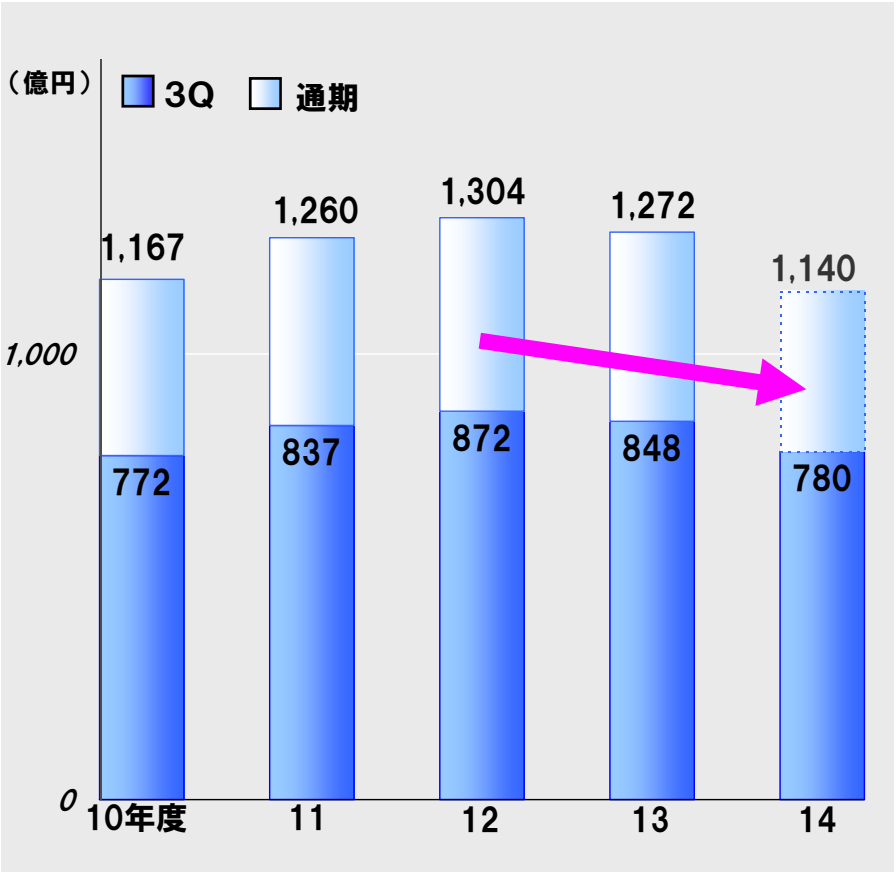
（出所：通信キャリア各社発表値）

4. セグメント別の状況

(2) NTTグループ(アクセス・ネットワーク)

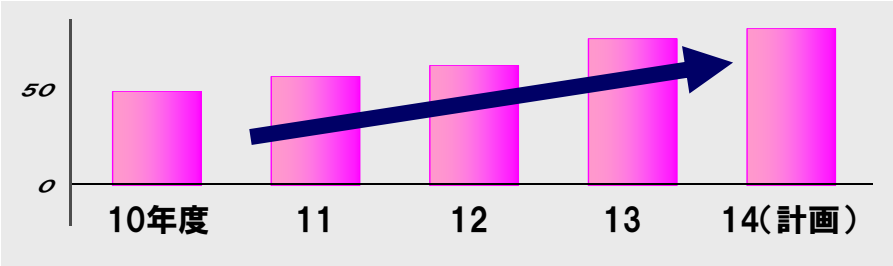
◆ 固定系は当面減少トレンド
◆ 光サービス卸による加入者の増加に期待

■ NTTグループ(固定系)の売上高推移(連結)



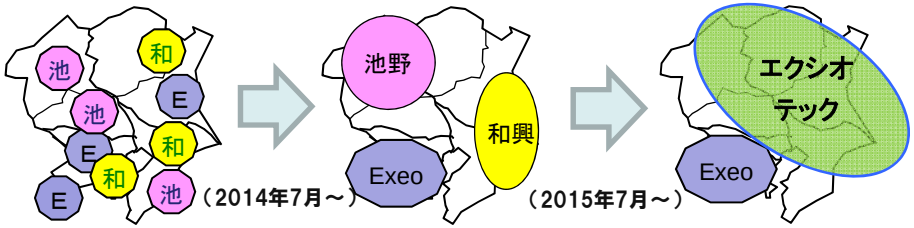
■ NTT設備運営(固定系)

【売上高の推移(連結)】 (億円)



■ 主要子会社の統合

◇ さらなる生産性向上・効率化推進



■ 光のサービス卸

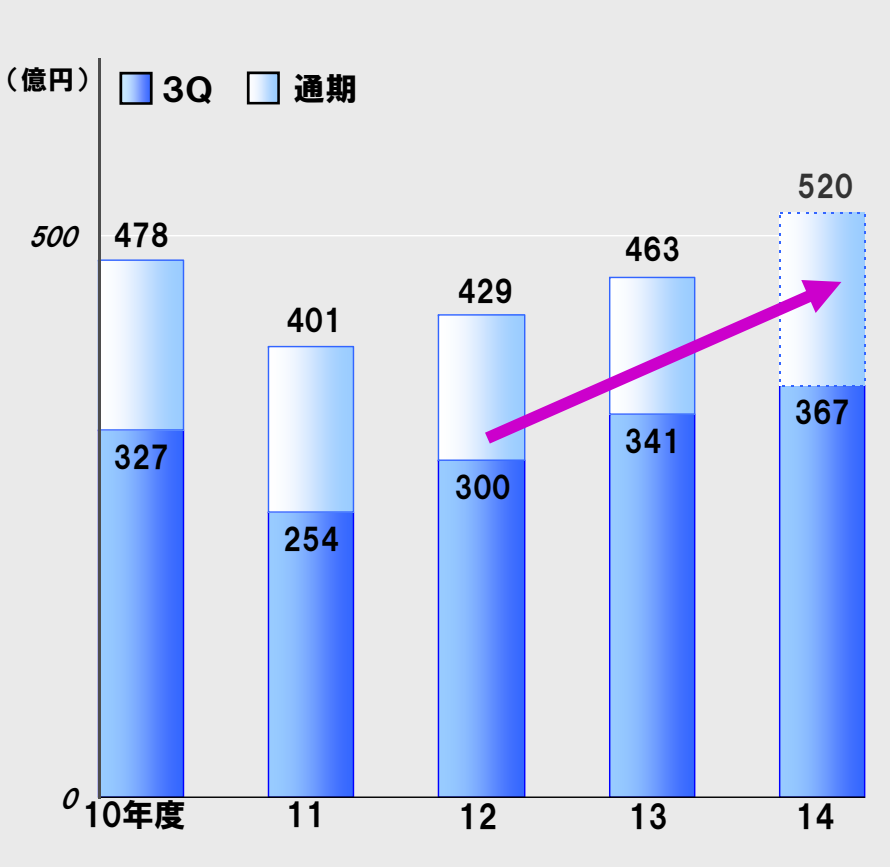
◇ 多様な事業者が光サービスに参入
◇ 光加入者の拡大が想定

4. セグメント別の状況

(3) NTTグループ(モバイル)

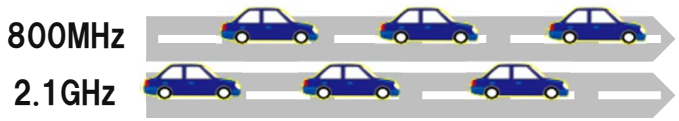
- ◆ LTE工事は高水準で推移
- ◆ LTE-Advancedは来期から本格化

■ NTTグループ(モバイル)の売上高推移(連結)



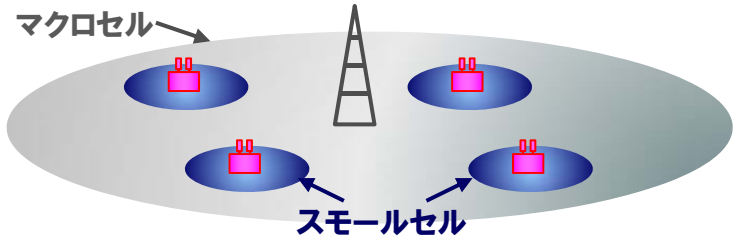
■ 当社で想定されるLTE-Advancedの工事

①CA化(キャリアアグリゲーション)



②多周波共用化(アンテナ取替・MIMO化)

③スモールセル化(小型基地局建設)

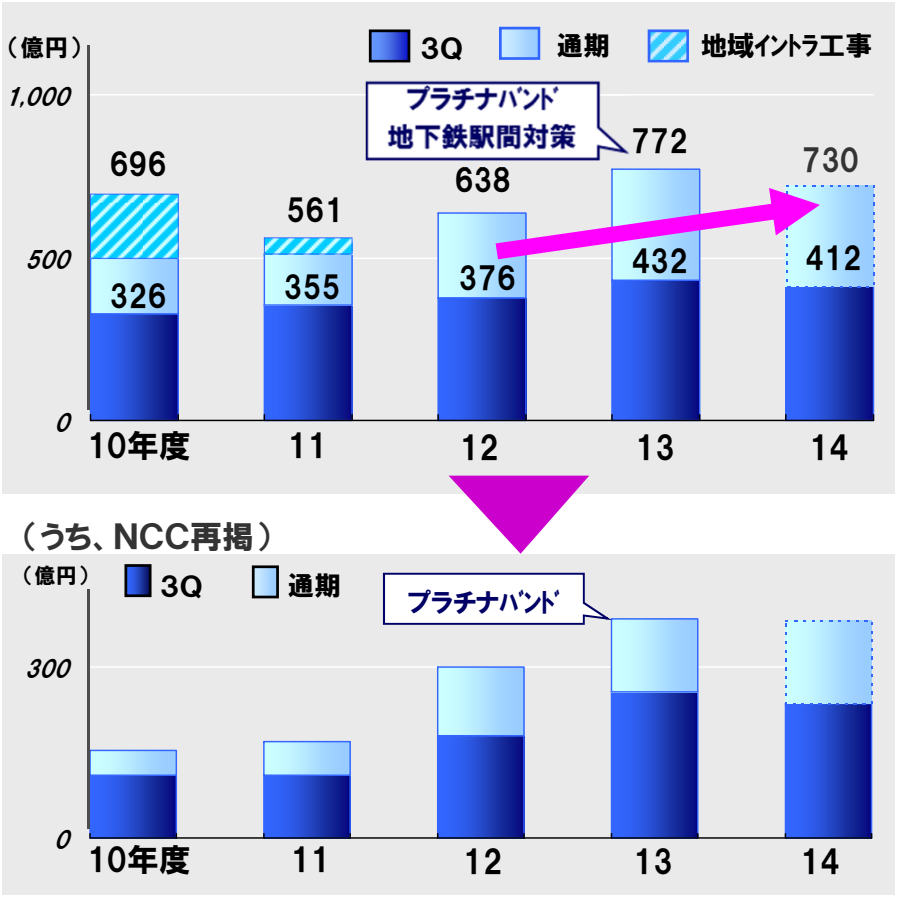


4. セグメント別の状況

(4) マルチキャリア

- NCCのLTE工事も高水準で推移
- 700MHz受信対策工事がスタート

■ マルチキャリアの売上高推移(連結)



■ 700MHz受信対策

(年度) 2014 2020 2025

(2014年9月～)

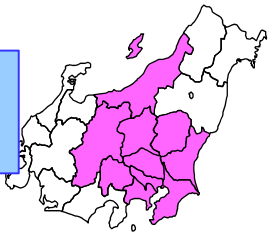
テレビ受信対策

(2015年1月～)

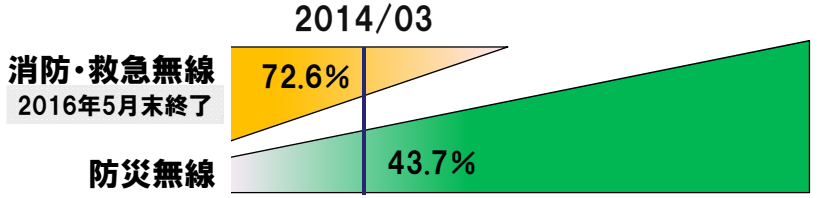
700MHz LTEサービス

※FPU・特定ラジオマイクの移行進捗により変更する可能性あり

当社の施工エリア
関東・甲信越



■ 消防無線・防災無線のデジタル化率



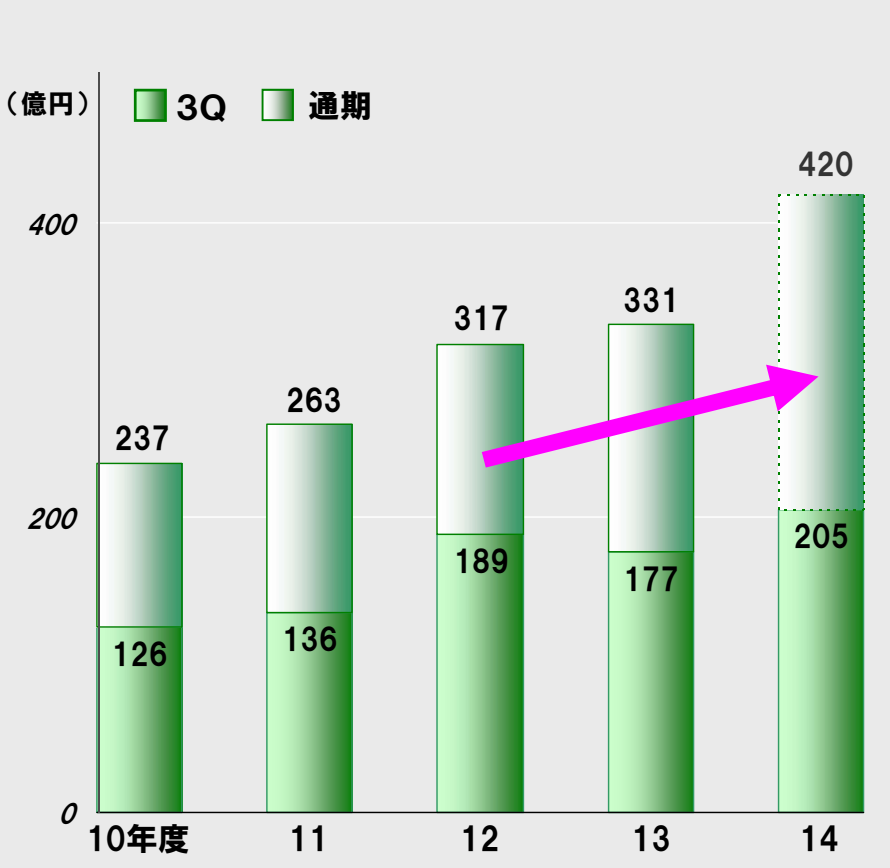
(出所:平成26年版 情報通信白書より)

4. セグメント別の状況

(5) 環境・社会インフラ

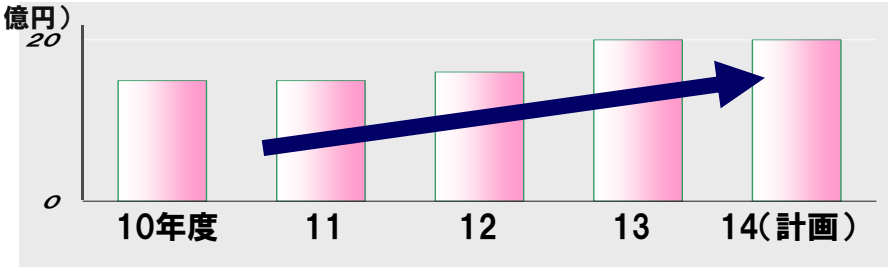
◆ 大型のごみ処理プラントを受注
◆ 首都圏再開発等、事業環境は良好

■ 環境・社会インフラの売上高推移(連結)



■ ごみ処理プラント運転維持管理

【売上高の推移(連結)】



■ 受注実績

①ごみ処理プラント

沖縄・国頭	約22億円	2014. 6
鹿児島・指宿	約16億円	2014. 9

②電気工事

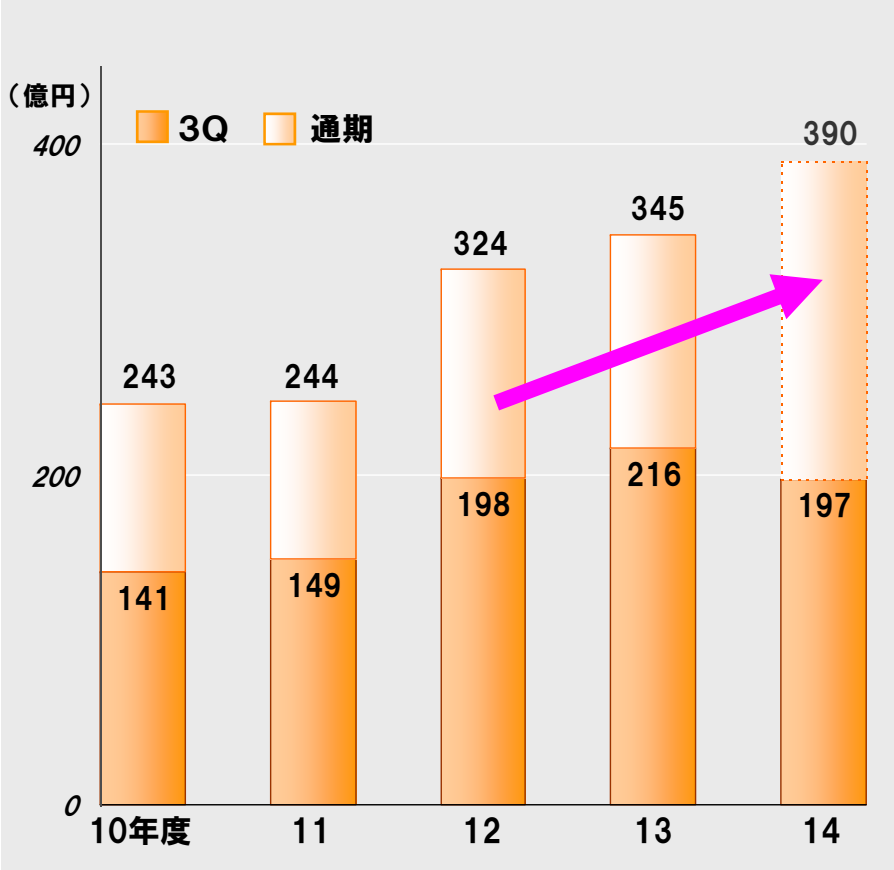
豊洲新市場青果棟	約12億円	2014. 4
住友不動産三田1丁目	約18億円	2014. 10

4. セグメント別の状況

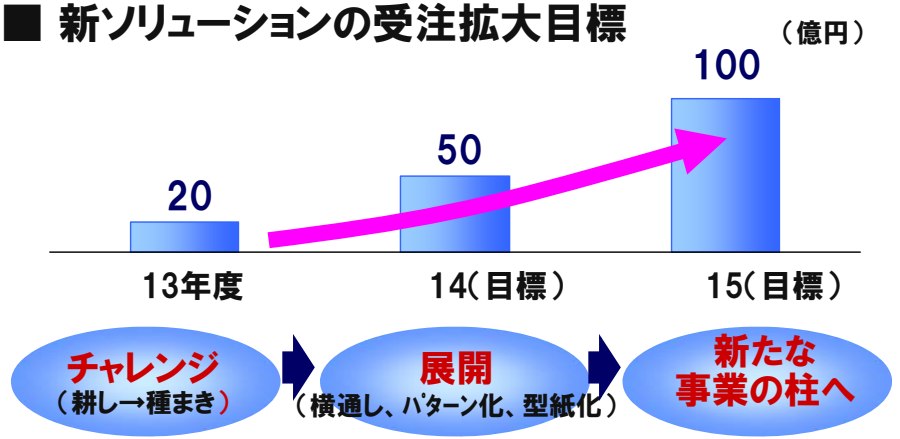
(6) システムソリューション

- ◆ 遅れも挽回に向けて尽力
- ◆ M&Aにより更なる体制強化

■ システムソリューションの売上高推移(連結)



■ 新ソリューションの受注拡大目標



■ 資本・業務提携

ジオサービス・AR技術 (2014年5月)

reEPONET Architecture　WHERE?

■ M&Aによる事業拡大

金融・公共・製造業向けシステム (2014年12月)

AID Advanced Information Design

5. トピックス

（1） AID社の子会社化
（2） 新ソリューション
（3） グローバル展開
（4） 生産性の向上

5. トピックス

（1）AID社の子会社化

◆ 金融機関・官公庁・製造業向けのシステム開発に強み
◆ 顧客・経営資源の融合等、シナジー効果により更なる事業拡大へ

AID Advanced Information Design

社　名	株式会社アドヴァンスト・インフォーメイション・デザイン
代　表	代表取締役社長　戸谷　典孝
設　立	1980年（昭和55年）
事業所	（本社）長野県松本市 （事業部）東京、大阪、広島、福岡
事業内容	(1) ソフトウェア開発（金融・公共・医療 他） (2) システムソリューション（ＷＥＢ・モバイル 他） (3) パッケージ適用サービス（情報配信 他）
売上高	63億6,200万円（2013年度実績）
従業員数	543名

5. トピックス

（2） 新ソリューション

◆ コア技術を組み合わせ100億円ビジネスを目指し新たな分野を開拓

5. トピックス

■ 新エネルギー

（事例　太陽光パネル＋蓄電池、EMS）

【主なターゲット】
- 自治体避難所
- 全国チェーン店
- ハウスメーカ（HEMS）
- スーパー、駐車場など

（昨年度受注実績）　約7億円；自治体避難所、HEMS
（今年度受注実績）　約7億円；自治体避難所、急速充電器
（提案中の案件）　約30億円；全国チェーン店、HEMSなど

■ ジオサービス（GPS+デジタル地図＋スマホ）

（事例1　災害対応支援システム）

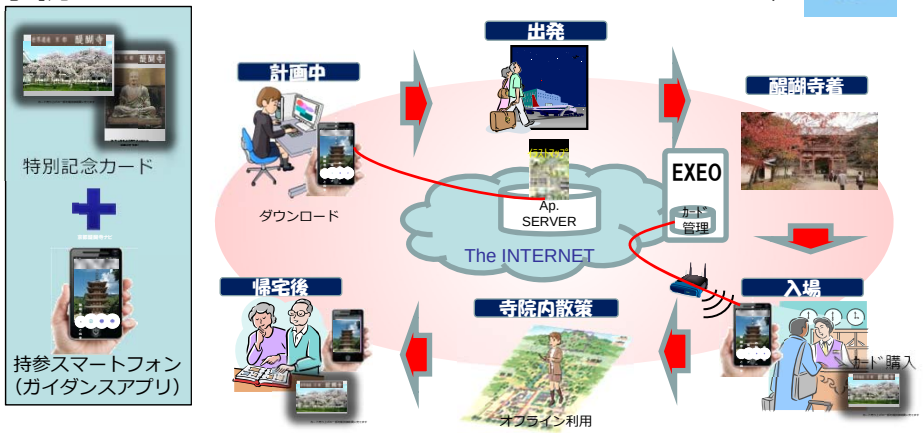
【ターゲット】
- 自治体
- 民間企業

（今後の取組）　提案活動推進

（事例2　EXTravel：観光×防災アプリ×多言語）

（導入実績）　日光市　他　10自治体
（今後の取組）　全国自治体へ営業展開中（約20自治体）

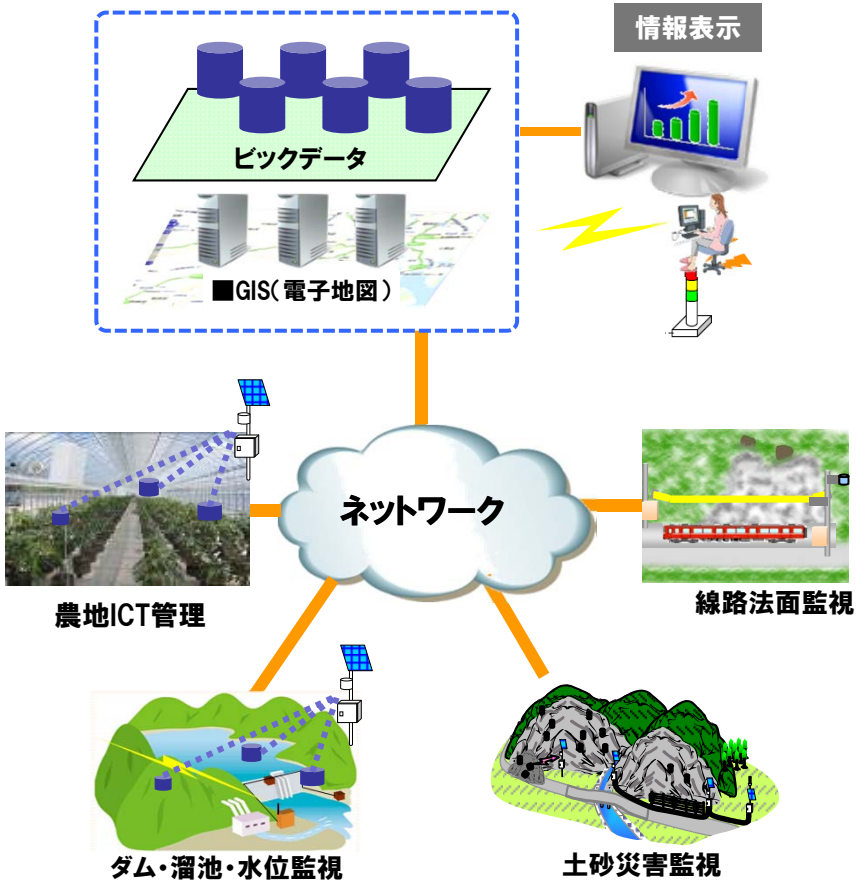
（事例3　EXTravel：観光スポット・ガイダンス×多言語）



（今後の取組）　京都醍醐寺での本格サービス開始（3月予定）

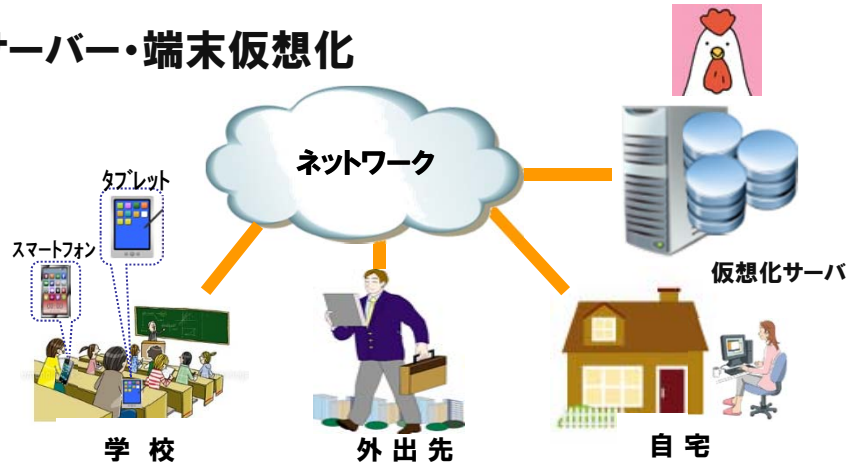
5. トピックス

■M2M(センサ)



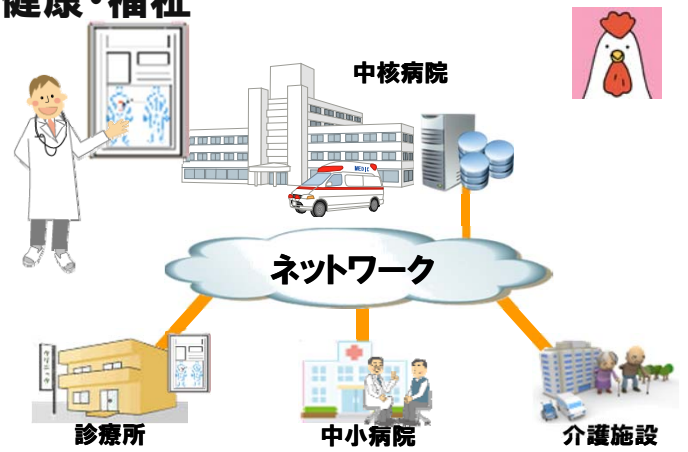
（昨年度受注実績）　約5億円:NICT他
（今年度受注実績）　約2千万円
（提案中の案件）　約3億円:自治体等

■ サーバー・端末仮想化



（昨年度受注実績）　約2億円:NTT東西他
（今年度受注実績）　約8億円:NTT東西、国立大学など
（提案中の案件）　約15億円: 地方大学、市役所、仮想化基盤

■ 医療・健康・福祉



（昨年度受注実績）　約8億円:仙台医療圏、医療アプリ
（今年度受注実績）　約8億円:医療情報基盤、医療アプリ
（提案中の案件）　約13億円: 地域医療連携、医科大学

5. トピックス

(3) グローバル展開

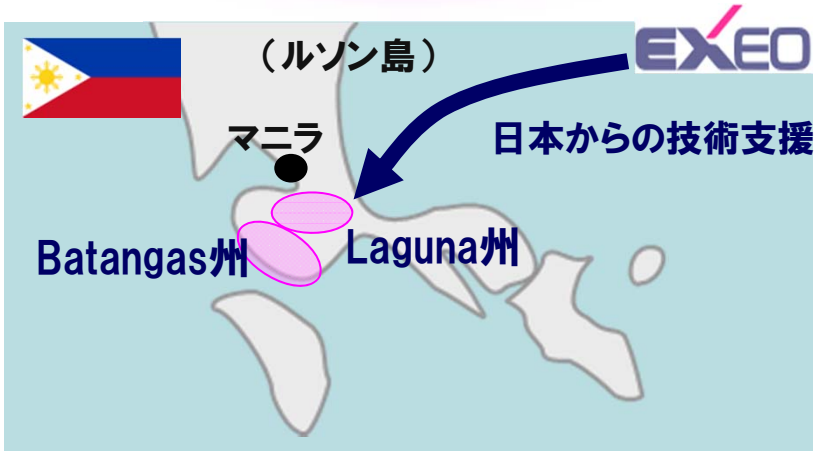
◆ フィリピンでサービス総合工事スタート
◆ 海外向けソリューションも積極展開

■ サービス総合工事(フィリピン)

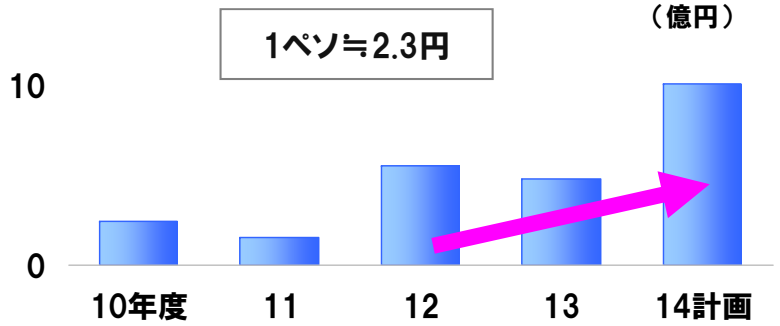
PLDT → M/G EXEO

フィリピン最大の通信事業者 → フィリピン現地法人(連結会社)

サービス総合工事スタート
2014年5月～2017年4月(3年間)
18億円
マニラ近郊(バタンガス・ラグナ州)



■MGエクシオの売上高推移



■ 海外向けの新たなソリューション

地デジ関連 (フィリピン)
◇鉄塔建設、通信工事等

ODA関連 (東南アジア)
◇空港 ICT構築

5. トピックス

(4) 生産性の向上

◆ 利益改善施策を着実に実施
◆ 通期での利益改善目標達成に邁進

■ 利益改善効果

	年度	2011	2012	2013	2014
改善額	目標	10億円	10億円 (累計20億円)	15億円 (累計35億円)	15億円 (累計50億円)
	実績	10億円	20億円 (累計30億円)	20億円 (累計50億円)	**11億円** (累計61億円)

(注)改善額は2010年度対比でのコスト削減額

■ 最近の主な施策

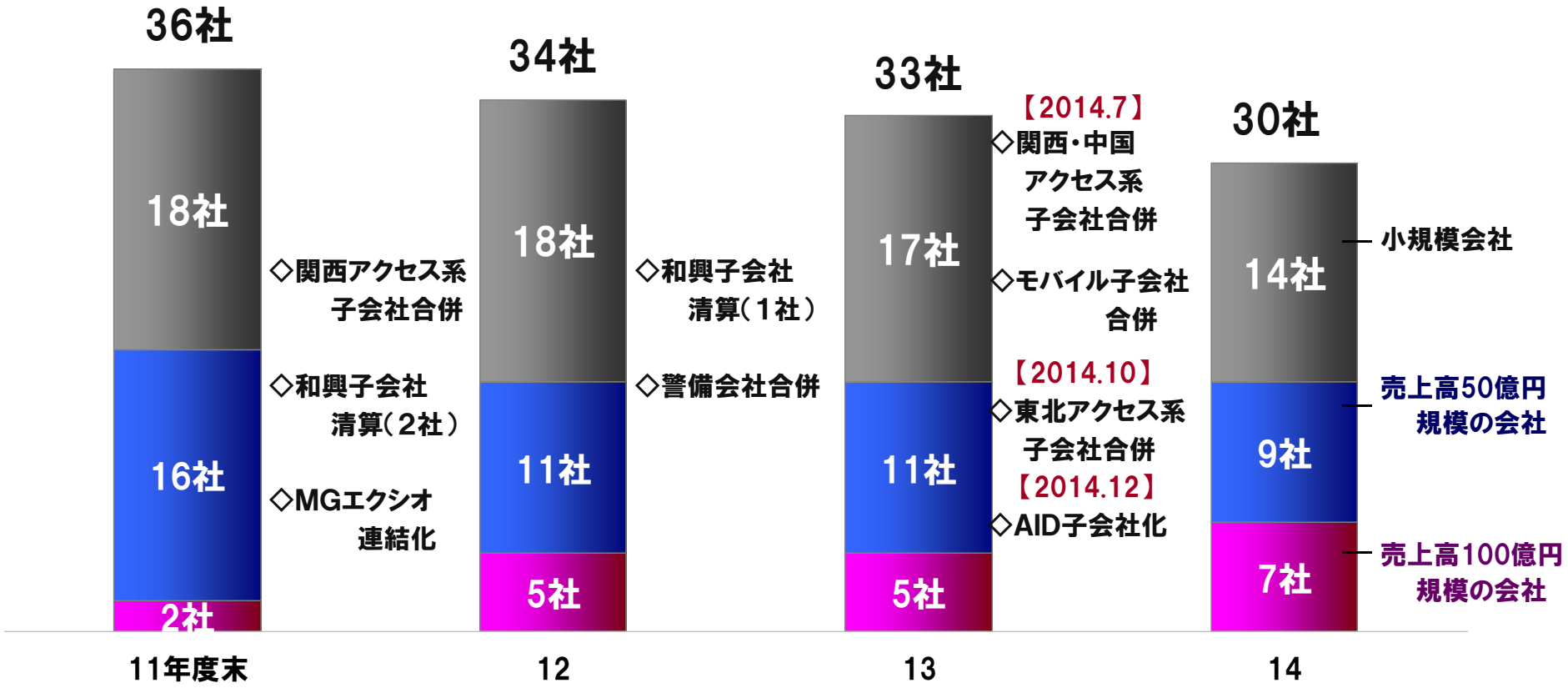
区分	施策	
機能統合	◇アクセス・ネットワーク・土木施工体制見直し	◇シェアード会社業務委託拡大
	◇監査・MS業務のグループ一元化	◇アクセス関東エリアのグループ内再編 ※2014.7
グループ再編	◇ネットワーク系子会社清算	◇警備子会社合併
	◇関西・中国アクセス系子会社合併 ※2014.7	◇モバイル系子会社合併 ※2014.7
	◇東北アクセス系子会社合併 ※2014.10	◇主要子会社(和興・池野)合併※2015.7予定
	◇ネットワーク系子会社合併 ※2015.7予定	
拠点統合	◇仙台総合エンジニアリングセンタ(9→1拠点)	◇香川技術センタ(5→1拠点)
	◇石岡総合技術センタ(4→1拠点) ※2014.7	
	◇甲信支店(5→1拠点) ※2015.2	◇兵庫総合技術センタ(5→1拠点) ※2015.7予定
リソース共有	◇モバイル・ソリューション分野へのリソースシフト(約170名)	
	◇グループ横断プロジェクト(モバイル、700MHzテレビ受信対策、EV充電 等)	

5. トピックス

＜参考＞ グループ会社再編

◆ 効率性向上とリソース最適化を目的にグループ再編を推進

■ 子会社数の推移（主要3社除く）



5. トピックス

＜参考＞ 和興エンジニアリングと池野通建の統合について

◆ 関東圏の主要子会社統合により、さらなる生産性向上・効率化推進

◆ ソリューション事業やモバイル系通信設備構築事業を段階的に構築

和興エンジニアリング株式会社

設立　1948年5月
売上高　259億円
営業利益　2.1億円

IKENO 池野通建株式会社

設立　1947年8月
売上高　150億円
営業利益　3.7億円

合併会社　株式会社エクシオテック

（2014年7月～）
エリア集約による
業務効率化

（2015年7月～）
会社統合
さらなる生産性向上・効率化推進

事業領域拡大
ソリューション、モバイル事業等

補足資料

補足資料

■ 概況(連結)

(単位:億円)

	14.3期(13年度)		15.3期(14年度)				
			第3四半期累計期間			通 期	
	第3四半期累計期間 A	通 期 B	実 績 C	前期比 C/A	対通期計画進捗率 C/D	計 画 D	前期比 D/B
受 注 高	2,199	3,042	2,219	101%	69%	3,200	105%
売 上 高	2,017	3,185	1,962	97%	61%	3,200	100%
売上総利益	(12.3%) 248	(12.1%) 385	(12.1%) 237	95%	60%	(12.3%) 395	102%
販 管 費	(6.5%) 131	(5.6%) 178	(6.5%) 128	97%	73%	(5.5%) 175	98%
営 業 利 益	(5.8%) 117	(6.5%) 207	(5.6%) 109	93%	50%	(6.9%) 220	106%
経 常 利 益	(6.1%) 123	(6.5%) 206	(5.8%) 114	93%	52%	(6.9%) 222	108%
四半期純利益	(4.5%) 90	(4.7%) 149	(3.8%) 74	83%	53%	(4.4%) 141	95%

(注)1. 億円未満の端数は切り捨てています。
2. ( )内は売上高に対する割合です。

補足資料

■ 受注高・売上高・次期繰越高（連結）

（単位：億円）

			14.3期（13年度）		15.3期（14年度）				
					第3四半期累計期間			通　期	
			第3四半期累計期間 A	通　期 B	実　績 C	前期比 C/A	対通期計画進捗率 C/D	計　画 D	前期比 D/B
受注高	エンジニアリングソリューション	NTTグループ	1,252	1,710	1,185	95%	72%	1,650	96%
		マルチキャリア	486	669	522	107%	72%	730	109%
		環境・社会インフラ	199	318	289	145%	67%	430	135%
		小　計	1,938	2,699	1,996	103%	71%	2,810	104%
	システムソリューション		260	342	223	86%	57%	390	114%
	合　計		2,199	3,042	2,219	101%	69%	3,200	105%
売上高	エンジニアリングソリューション	NTTグループ	1,190	1,735	1,147	96%	69%	1,660	96%
		マルチキャリア	432	772	412	95%	57%	730	94%
		環境・社会インフラ	177	331	205	116%	49%	420	127%
		小　計	1,800	2,839	1,765	98%	63%	2,810	99%
	システムソリューション		216	345	197	91%	51%	390	113%
	合　計		2,017	3,185	1,962	97%	61%	3,200	100%
次期繰越高	エンジニアリングソリューション	NTTグループ	556	468	506	91%	－	－	－
		マルチキャリア	356	200	310	87%	－	－	－
		環境・社会インフラ	362	327	411	114%	－	－	－
		小　計	1,275	997	1,228	96%	－	－	－
	システムソリューション		86	40	65	76%	－	－	－
	合　計		1,362	1,037	1,294	95%	－	－	－

（注）億円未満の端数は切り捨てています。

補足資料

■ キャッシュ・フロー（連結）

（単位：億円）

	12.3期（11年度）	13.3期（12年度）	14.3期（13年度）		15.3期（14年度）
			第2四半期累計期間	通期	第2四半期累計期間
営業CF	164	71	39	98	231
投資CF	△45	△21	△17	△74	△13
財務CF	△175	△30	△50	△9	△106
FCF	119	49	22	24	217
現金及び現金同等物残高	123	146	118	162	273

（注）1. 億円未満の端数は切り捨てています。
2. FCF ＝ 営業CF ＋ 投資CF

■ 有利子負債（連結）

（単位：億円）

	12.3期（11年度）	13.3期（12年度）	14.3期（13年度）		15.3期（14年度）
			第2四半期累計期間	通期	第2四半期累計期間
流動負債	14	38	12	77	14
固定負債	67	61	58	56	52
合　計	81	99	71	133	66

（注）1. 億円未満の端数は切り捨てています。
2. リース債務を含んでいます。

補足資料

■ 設備投資(連結)

(単位:億円)

	12.3期(11年度)	13.3期(12年度)	14.3期(13年度) 第2四半期累計期間	14.3期(13年度) 通期	15.3期(14年度) 第2四半期累計期間
有形固定資産	14	23	33	58	9
無形固定資産	5	10	7	14	2
合　計	19	33	41	73	12

(注)億円未満の端数は切り捨てています。

■ 減価償却費(連結)

(単位:億円)

	12.3期(11年度)	13.3期(12年度)	14.3期(13年度) 第2四半期累計期間	14.3期(13年度) 通期	15.3期(14年度) 第2四半期累計期間
減価償却費	29	23	10	22	12

(注)億円未満の端数は切り捨てています。

補足資料

■ 主要子会社業績概況(各社単独)

(単位:億円)

	和興エンジニアリング				大和電設工業				池野通建			
	14.3期(13年度)		15.3期(14年度)		14.3期(13年度)		15.3期(14年度)		14.3期(13年度)		15.3期(14年度)	
	第3四半期累計期間 A	通期 B	第3四半期累計期間 C	前期比 C/A	第3四半期累計期間 D	通期 E	第3四半期累計期間 F	前期比 F/D	第3四半期累計期間 G	通期 H	第3四半期累計期間 I	前期比 I/G
受注高	190	249	160	84%	104	136	87	83%	109	142	100	92%
売上高	171	259	142	83%	88	143	73	83%	86	150	76	89%
売上総利益	(5.2%) 9	(6.0%) 15	(5.2%) 7	82%	(8.2%) 7	(9.5%) 13	(9.0%) 6	91%	(8.2%) 7	(8.5%) 12	(8.0%) 6	86%
販管費	(5.9%) 10	(5.2%) 13	(6.4%) 9	90%	(6.2%) 5	(5.3%) 7	(7.5%) 5	102%	(7.8%) 6	(6.1%) 9	(8.4%) 6	96%
営業利益	(△0.7%) △1.1	(0.8%) 2.1	(△1.2%) △1.7	-	(2.0%) 1.8	(4.1%) 5.9	(1.5%) 1.0	59%	(0.5%) 0.4	(2.5%) 3.7	(△0.4%) △0.3	-
経常利益	(1.0%) 1.7	(1.9%) 4.9	(△0.8%) △1.1	-	(2.1%) 1.8	(4.3%) 6.1	(2.5%) 1.8	98%	(0.7%) 0.5	(2.5%) 3.7	(△0.2%) △0.1	-
四半期純利益	(0.9%) 1.6	(0.9%) 2.4	(△0.5%) △0.6	-	(0.7%) 0.6	(2.1%) 3.0	(1.5%) 1.1	171%	(1.2%) 1.0	(△0.3%) △0.3	(△0.3%) △0.2	-

(注)1. 億円未満(一部は千万円未満)の端数は切り捨てています。
2. ( )内は売上高に対する割合です。

補足資料

■ 概況(単独)

(単位:億円)

	14.3期(13年度)		15.3期(14年度)				
			第3四半期累計期間			通期	
	第3四半期累計期間 A	通期 B	実績 C	前期比 C/A	対通期計画進捗率 C/D	計画 D	前期比 D/B
受注高	1,671	2,353	1,741	104%	69%	2,520	107%
売上高	1,570	2,473	1,573	100%	62%	2,520	102%
売上総利益	(10.0%) 156	(9.8%) 242	(9.4%) 148	95%	58%	(10.2%) 256	106%
販管費	(5.6%) 87	(4.8%) 117	(5.4%) 85	98%	74%	(4.7%) 116	99%
営業利益	(4.4%) 68	(5.0%) 124	(4.0%) 62	91%	45%	(5.6%) 140	113%
経常利益	(5.0%) 77	(5.2%) 127	(4.7%) 73	95%	51%	(5.7%) 144	113%
四半期純利益	(4.1%) 64	(4.2%) 103	(6.9%) 107	166%	73%	(5.8%) 147	142%

(注)1. 億円未満の端数は切り捨てています。
2. ( )内は売上高に対する割合です。

補足資料

■ 受注高・売上高・次期繰越高（単独）

（単位：億円）

				14.3期（13年度）		15.3期（14年度）				
				第3四半期累計期間	通　期	第3四半期累計期間			通　期	
						実　績	前期比	対通期計画進捗率	計　画	前期比
				A	B	C	C/A	C/D	D	D/B
受注高	エンジニアリングソリューション	NTTグループ	アクセス	403	528	398	99%	78%	510	97%
			ネットワーク	178	272	140	79%		240	88%
			モバイル	360	502	386	107%	73%	530	105%
			小　計	942	1,303	926	98%	72%	1,280	98%
		マルチキャリア		430	597	447	104%	70%	640	107%
		環境・社会インフラ		133	234	217	163%	68%	320	136%
		小　計		1,506	2,136	1,591	106%	71%	2,240	105%
	システムソリューション			164	216	150	91%	54%	280	129%
	合　計			1,671	2,353	1,741	104%	69%	2,520	107%
売上高	エンジニアリングソリューション	NTTグループ	アクセス	369	572	374	101%	72%	520	91%
			ネットワーク	193	275	164	85%	66%	250	91%
			モバイル	341	463	367	107%	71%	520	112%
			小　計	905	1,311	906	100%	70%	1,290	98%
		マルチキャリア		401	698	375	94%	59%	640	92%
		環境・社会インフラ		131	245	161	123%	52%	310	126%
		小　計		1,437	2,256	1,444	100%	64%	2,240	99%
	システムソリューション			133	217	129	97%	46%	280	129%
	合　計			1,570	2,473	1,573	100%	62%	2,520	102%
次期繰越高	エンジニアリングソリューション	NTTグループ	アクセス	199	121	144	73%	－	－	－
			ネットワーク	63	76	52	82%	－	－	－
			モバイル	189	209	229	121%	－	－	－
			小　計	453	407	427	94%	－	－	－
		マルチキャリア		306	176	248	81%	－	－	－
		環境・社会インフラ		318	305	361	113%	－	－	－
		小　計		1,078	890	1,037	96%	－	－	－
	システムソリューション			61	29	50	81%	－	－	－
	合　計			1,140	919	1,088	95%	－	－	－

（注）億円未満の端数は切り捨てています。

見通しに関する注記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、
実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【お問合せ先】
経営企画部　IR担当
河野　・　太田
ＴＥＬ:03-5778-1073
ＵＲＬ:http://www.exeo.co.jp

※当社ホームページに各種IR資料を掲載
しております。ご利用ください。